

令和7年度 琵琶湖水鳥・湿地センター高圧受電設備改修工事

図面目録

図番	図面名称	備考
E / 1	電気設備工事特記仕様書	
E / 2	位置図・配置図	
E / 3	(改修) キューピクル姿図	
E / 4	(改修) 単線結線図	
E / 5	(既設) 参照図面 単線結線図・キューピクル姿図	

環境省 近畿地方環境事務所

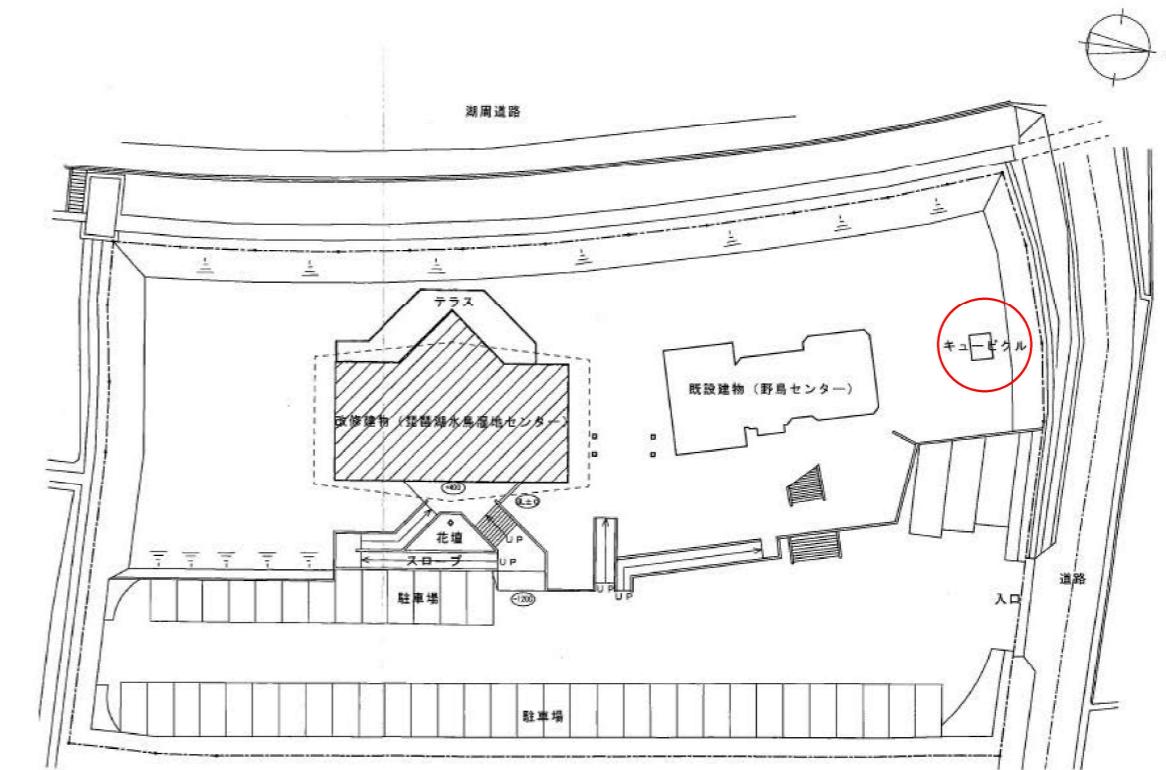
電 気 設 備 工 事 特 記 仕 様

電気設備工事特記仕様書							項目				特記事項			項目				特記事項			使用機材製造者指			
工事概要	工事名稱	令和7年度 琵琶湖水鳥・湿地センター高圧受電設備改修工事						現場及び技術にわるる事項	※環境への配慮	3 電灯・動力幹線設備	工事範囲及び説明			●3相3線式210V ●単相3線式210/105V 電気方式 分電盤 施工方法 使用電線 結線図・姿圖による ○ケーブル ○電線管(OPE OPF OFEP) ○ケーブル ○600V-IE ○600V-CE ○600V-CET 既設幹線は、事前に確認のうえ確実に復旧接続すること。 既設地樁を使用する場合は、事前に接地抵抗を確認のうえ確実に接続すること。			本工事に使用する機器材料は、下記に指定する製造者のものを使用のこと。ただし、同品を使用する場合には、監督職員の承諾を得て使用のこと。							
	工事場所	滋賀県長浜市湖北町今西																						
	工事期間	契約締結日の翌日より 令和9年 1月 29日まで																						
	工事概要説明	屋外型キュービックの改修																						
	※該当工事には工種欄に○印を附す。																							
	適用	No	工事種目	工種	備考	新設	改修				解体													
	※ 1		高圧受電設備	○	高圧受電設備の改修																			
別途工事																								
電気設備工事仕様書	1. 国面及び仕様書に記載されていない事項は、すべて、国土交通省大臣官房官営部監修公共建工事標準仕様書(電気設備工事編)及び公共建築改修工事標準仕様書(電気設備工事編)、公共建築設備工事標準図(電気設備工事編)の最新版による。							機材の品質等	5 動力幹線設備	工事範囲及び説明			●3相3線式210V ○単相3線式210/105V 電気方式 施工方法 使用電線 ○ケーブル ○電線管(OPE OPF OFEP) ○ケーブル ○600V-EM-IE ○600V-EM-CE ○600V-EM-EF 既設幹線は、事前に確認のうえ確実に復旧接続すること。 既設地樁を使用する場合は、事前に接地抵抗を確認のうえ確実に接続すること。			本工事に使用する機器材料は、下記に指定する製造者のものを使用のこと。ただし、同品を使用する場合には、監督職員の承諾を得て使用のこと。								
建物概要	No	名称	構造	階数	延面積(m ²)	棟数	備考																	
一般共通事項	項目	特記事項																						
	適用項目	一般共通事項の扱いは、※印をしたものを適用する。																						
	※ 1 施工基準	イ 本工事は、工事請負契約書及び同款を遵守し、本特記仕様書、図面により完全に施工する。 なお、上記相互間に相違のある場合の優先順位は記載の順序とする。 ロ 必要な関係諸官庁への申請手続き等は、全て受注者の負担とする。 ハ 本園は工事の大要を示すものであるから、詳細位置等については監督職員と打合せの上、その指示に従い施工する。 二 その他の関係諸法規に基づき完全に施工する。																						
	※ 2 監理指針	国土交通省大臣官房官営部監修電気設備工事監理指針(最新版)に基づく。																						
	※ 3 完成図	竣工時に完成図を作成し、2部提出をする。(CADデータ共)																						
	※ 4 工事写真	区分	分類・規格	撮影枚数	部数	備考																		
	着工前	カーナビ	3(5)	7	2	状況によりつなぎ写真																		
	工事中	カーナビ		2		必要に応じ																		
	完成時	カーナビ	6(10)	20	2																			
	※ 5 検査合格書等	写真撮影は、国土交通省大臣官房官営部監修「工事写真の取り方」に準ずる。 各種検査を必要とするもの、責任施工のものは、各合意書または保証書との写し各一部を提出すること。 なお、責任施工のものは、請負契約者、施工請業者、材料製造販送名簿とする。																						
※ 6 産業廃棄物の処理等	受注者は、廃棄物の処理及び清掃に関する法律準じ、マニフェストシステムにより的確に実施すること。																							
※ 7 安全対策	工事車輛の出入りについては、危険防止に努めること。又、必要に応じて交通整理員を配置すると共に、近隣住民に騒音、振動等公害発生のなき様留意し、全般に支障なき限り万全の策を講ずること。 また、施設運営についても、担当者と協議を行い支障なき様に努めること。																							
※ 8 シンナー等の保管管理	シンナー等については、工事現場に放置することなく、保管を厳密に行い盗難を防止すると共に、保管数量についても作業前、作業終了後の確認等確実な管理を行ふものとする。																							
※ 9 工事カルテの作成登録	受注者は、工事実績情報(ORINS)の登録を行い、(財)日本建築情報統合センター発行の「工事カルテ受領書」の写しを提出すること。																							
※ 10 過積載の防止措置	受注者は過積載等の違法運行防止を図り、道路交通法を遵守すること。																							
※ 11 施工上の留意事項等	下記のイベルに該当する施設がある場合に適用する。 イ 電線管について、図示しない露外配管はねじなし電線管(E管)、屋内いんべい配管は合成樹脂製可とう電線管(P管)、屋外露外配管は鋼管電線管(P管)、屋内露外配管は波形硬質ポリエチレン管(FEP管)を使用する。 なお、高圧配管の中埋設配管については、ポリエチレンライニング電線管(P管)とする。 ロ 図示しない露外配管器具ブレードは新金属製またはステンレス製とする。 ハ スマッシュで複数個以上使用する場合は、監督職員と協議し、ノームスマッシュを使用する。 二 建物EXとJ部分及び機器接続箇所に使用する可とう電線管は、ビニル被覆付きとする。 ホ 照明器具はセミエコ型(低消費電力ランプ、巻線遮光材を改良した低消費安定制)器具及び公共施設用照明器具とする。 ヘ 未来用予備空配管には、ビニル被覆鉛線(1.0mm)を巻き、名札を取付ける。 ト プルボックスは工場製品を使用する。 チ 図示しない露外配管は、全て塗装する。(機械室、電気室内の塗装 ③(否) (E.P.S.、共同溝内の塗装 ③(否)) リ 露外配管を行う場合は、施工前に素地ごしらえ(エッティングプライマー等)と下塗りを行い、配管施工後に仕上げ塗装を行う。塗装色は指定色とする。 又 横断面寸法、設置については、「建設設備耐震設計・施工指針」に準ずる。																							
※ 12 騒音振動の防止	ル 当該工事において、既設配管・既設埋設配管があった場合は、監督職員の指示により迂回等の工事を行い、軽微なものは工事不施工とする。また、撤去工事は、特に既設配管の行先を調査確認の上、安全に処理する。																							
※ 13 各種届出	低騒音、低振動型建設機械指定期定を基礎とした建設機械を使用すること。																							
※ 14 働設電力料金等	施工にあたっては、本工事にかかる関係官公庁に関する一切の申請・協議書操作ならびに、手続きを遅延なく行うこと。また、それに必要な費用すべて受注者の負担とする。																							
※ 15 連絡事項表示	本工事に必要な仮設電力、ガス、水道等の引込工事費、負担金、基本料金、使用料金等は引渡し日まで原則として受注者の負担とする。																							
※ 16 軽微な変更	「産業廃棄物収集運搬証」の表示及び書面備え付け確認のため、説明写真を提出すること。 設計図面に明記なくとも機能上、構造上当然必要と認められる軽微な変更及び追加工事については、請負金額の増減対象としない。																							
※ 17 環境への配慮	(1) 本工事において、「国等による環境物品等の調達の推進等に関する法律(平成12年法律第100号)」に基づく「環境物品の調達の推進に関する基本方針(平成31年2月閣議決定)」に定める特定調達品目の分野「公共工事」の品目を調達する場合は、判断の基準等を満たすものとする。 (2) 建築物内部に使用する材料等は、設計図面に規定する所要の品質及び性能を有すると共に、次の①から④を満たすものとする。 ①合板、木質系フローリング、構造用パネル、集成材、单板積層材、MDF、パーティクルボード、その他木材、コア樹脂板、壁纸、接着剤、保温材、緩衝材、断熱材、塗料、仕上塗材は、アセドアルデヒド及びスチレンを発散しないか、発散が極めて少ない材料で、設計図面に規定する「ホルムアルデヒドの放散量」の区分に応じた材料を使用する。 ②接着剤及び塗料は、トルエン、キシレン及びエチルベンゼンの含有量が少ない材料を使用する。 ③接着剤は、可塑性(タル酸ジーネーブル及びタル酸ジエ-2-エチルヘキシル等を含有しない難燃性の可塑剤を除く)が添加されていない材料を使用する。 ④①の材料を使用して作られた家具、書類、実験台、その他の什器類は、ホルムアルデヒド、アセドアルデヒド及びスチレンを発散しないか、発散が極めて少ない材料を使用したものとする。 (3) 設計図面に規定する「ホルムアルデヒドの放散量」の区分において、「規制对象外」とは次の①又は②に該当する材料を指し、同区分「第三種」とは次の③又は④に該当する材料を指す。 ①建築基準法施行令第20条の7第1項に定める第一種、第二種及び第三種ホルムアルデヒド発散建築材料以外の材料 ②建築基準法施行令第20条の7第4項の規定により国土交通大臣の認定を受けた材料 ③建築基準法施行令第20条の7第1項に定める第三種ホルムアルデヒド発散建築材料 ④建築基準法施行令第20条の7第3項の規定により国土交通大臣の認定を受けた材料 (4) グリーン購入法に基づく、環境物品等の調達に関する基本方針(以下「基本方針」という)(環境省ホームページに掲載)(毎年2月改定)において位置づけられた、「特定調達品目」に該当する材料及び建設機械等は、原則として基本方針に定める判断基準を満足するものを使用すること。 なお、やむをえず判断基準に適たないものを使用する場合は、監督職員の承諾を受けるものとする。また、「特定調達品目」の調達の実績(設備及び公共工事)について、当該年度の調達実績集計表(物品・業務及び公共工事)を環境省ホームページからダウンロードし、Excelファイルで作成し、提出する。																							
※ 18 機材の品質等	1. 本工事に使用する機材等は、設計図面に定める品質及び性能の他、通常有すべき品質及び性能を有するものとする。 2. 下記に機材等が記載された製造業者等は、次の①から⑥までの事項を満たす旨証明する資料を提出して監督職員の承諾を受ける。ただし、次の①から⑥までの事項を評価された事を示す外部機関が発行する書面を提出し監督職員の承諾を受ける。また、各機材等の品質等の提出を省略することができる。 ①品質及び性能に関する試験データを整備していること。 ②生産設施及び品質管理体制を適切に実施していること。 ③定期的な供給が可能であること。 ④法令等で定める許可、認可、認定又は免許を取得していること。 ⑤製造又は施工の実績があり、その信頼性があること。 ⑥販売、保守等の営業体制を整えていること。																							
※ 19 機材名	L E D 照明器具(一般屋内用に限る) 照明制御装置 可変速運転用インバータ装置 分電盤 制御盤 キュービカル式配電盤 高圧スイッチギヤ(CW形) 高圧スイッチギヤ(PW形) 高圧交流遮断器 高圧遮相コンデンサ 高圧液体ヒューズ 高圧負荷開閉器 高圧変圧器(特定機器) 交流無停電電源装置 太陽光発電装置(パワーコンディショナ及び系統連系保護装置) 監視カメラ装置 中央監視制御(監視制御装置)																							
※ 20 機器取付高さ	図面に特記なき場合は、表-1「機器標準取付高さ」による																							
※ 21 接地樁	図面に特記なき場合は、表-2「接地樁一覧表」による																							
※ 22 電気方式	03相3線式6,600V ○3相3線式210V ○単相3線式210/105V 施工方法 使用電線 検査																							
※ 23 形式	1次側 3相3線式6,600V 2次側 3相3線式210V、単相3線式210/105V 電気方式 配電盤 変圧器 母線 付属品・予備品																							
※ 24 電線	○屋内型キュービック ○屋外型キュービック ○フレーム組立開放型 ○高圧配電盤 ○低圧配電盤 別紙による。 ●KIP ●PDC ○銅棒 ●電力ヒューズ(1組) ○フック棒 ●完成検査前に主任技術者の竣工検査を受け合格すること。 (測定記録書提出)																							
※ 25 電線	03相3線式6,600V ○3相3線式210V ○単相3線式210/105V 施工方法 使用電線 検査																							
※ 26 形式	1次側 3相3線式6,600V 2次側 3相3線式210V、単相3線式210/105V 電気方式 配電盤 変圧器 母線 付属品・予備品																							
※ 27 電線	○屋内型キュービック ○屋外型キュービック ○フレーム組立開放型 ○高圧配電盤 ○低圧配電盤 別紙による。 ●KIP ●PDC ○銅棒 ●電力ヒューズ(1組) ○フック棒 ●完成検査前に主任技術者の竣工検査を受け合格すること。 (測定記録書提出)																							
※ 28 電線	03相3線式6,600V ○3相3線式210V ○単相3線式210/105V 施工方法 使用電線 検査																							
※ 29 形式	1次側 3相3線式6,600V 2次側 3相3線式210V、単相3線式210/105V 電気方式 配電盤 変圧器 母線 付属品・予備品																							
※ 30 電線	○屋内型キュービック ○屋外型キュービック ○フレーム組立開放型 ○高圧配電盤 ○低圧配電盤 別紙による。 ●KIP ●PDC ○銅棒 ●電力ヒューズ(1組) ○フック棒 ●完成検査前に主任技術者の竣工検査を受け合格すること。 (測定記録書提出)																							
※ 31 電線	03相3線式6,600V ○3相3線式210V ○単相3線式210/105V 施工方法 使用電線 検査																							
※ 32 形式	1次側 3相3線式6,600V 2次側 3相3線式210V、単相3線式210/105V 電気方式 配電盤 変圧器 母線 付属品・予備品																							
※ 33 電線	○屋内型キュービック ○屋外型キュービック ○フレーム組立開放型 ○高圧配電盤 ○低圧配電盤 別紙による。 ●KIP ●PDC ○銅棒 ●電力ヒューズ(1組) ○フック棒 ●完成検査前に主任技術者の竣工検査を受け合格すること。 (測定記録書提出)																							
※ 34 電線	03相3線式6,600V ○3相3線式210V ○単相3線式210/105V 施工方法 使用電線 検査																							
※ 35 形式	1次側 3相3線式6,600V 2次側 3相3線式210V、単相3線式210/105V 電気方式 配電盤 変圧器 母線 付属品・予備品																							
※ 36 電線	○屋内型キュービック ○屋外型キュービック ○フレーム組立開放型 ○高圧配電盤 ○低圧配電盤 別紙による。 ●KIP ●PDC ○銅棒 ●電力ヒューズ(1組) ○フック棒 ●完成検査前に主任技術者の竣工検査を受け合格すること。 (測定記録書提出)																							
※ 37 電線	03相3線式6,600V ○3相3線式210V ○単相3線式210/105V 施工方法 使用電線 検査																							
※ 38 形式	1次側 3相3線式6,600V 2次側 3相3線式210V、単相3線式210/105V 電気方式 配電盤 変圧器 母線 付属品・予備品																							
※ 39 電線	○屋内型キュービック ○屋外型キュービック ○フレーム組立開放型 ○高圧配電盤 ○低圧配電盤 別紙による。 ●KIP ●PDC ○銅棒 ●電力ヒューズ(1組) ○フック棒 ●完成検査前に主任技術者の竣工検査を受け合格すること。 (測定記録書提出)																							
※ 40 電線	03相3線式6,600V ○3相3線式210V ○単相3線式210/105V 施工方法 使用電線 検査																							
※ 41 形式	1次側 3相3線式6,600V 2次側 3相3線式210V、単相3線式210/105V 電気方式 配電盤 変圧器 母線 付属品・予備品																							
※ 42 電線	○屋内型キュービック ○屋外型キュービック ○フレーム組立開放型 ○高圧配電盤 ○低圧配電盤 別紙による。 ●KIP ●PDC ○銅棒 ●電力ヒューズ(1組) ○フック棒 ●完成検査前に主任技術者の竣工検査を受け合格すること。 (測定記録書提出)																							
※ 43 電線	03相3線式6,600V ○3相3線式210V ○単相3線式210/105V 施工方法 使用電線 検査																							
※ 44 形式	1次側 3相3線式6,600V 2次側 3相3線式210V、単相3線式210/105V 電気方式 配電盤 変圧器 母線 付属品・予備品																							
※ 45 電線	○屋内型キュービック ○屋外型キュービック ○フレーム組立開放型 ○高圧配電盤 ○低圧配電盤 別紙による。 ●KIP ●PDC ○銅棒 ●電力ヒューズ(1組) ○フック棒 ●完成検査前に主任技術者の竣工検査を受け合格すること。 (測定記録書提出)																							
※ 46 電線	03相3線式6,600V ○3相3線式210V ○単相3線式210/105V 施工方法 使用電線 検査																							
※ 47 形式	1次側 3相3線式6,600V 2次側 3相3線式210V、単相3線式210/105V 電気方式 配電盤 変圧器 母線 付属品・予備品																							
※ 48 電線	○屋内型キュービック ○屋外型キュービック ○フレーム組立開放型 ○高圧配電盤 ○低圧配電盤 別紙による。 ●KIP ●PDC ○銅棒 ●電力ヒューズ(1組) ○フック棒 ●完成検査前に主任技術者の竣工検査を受け合格すること。<br/																							

工事場所:滋賀県長浜市湖北町今西

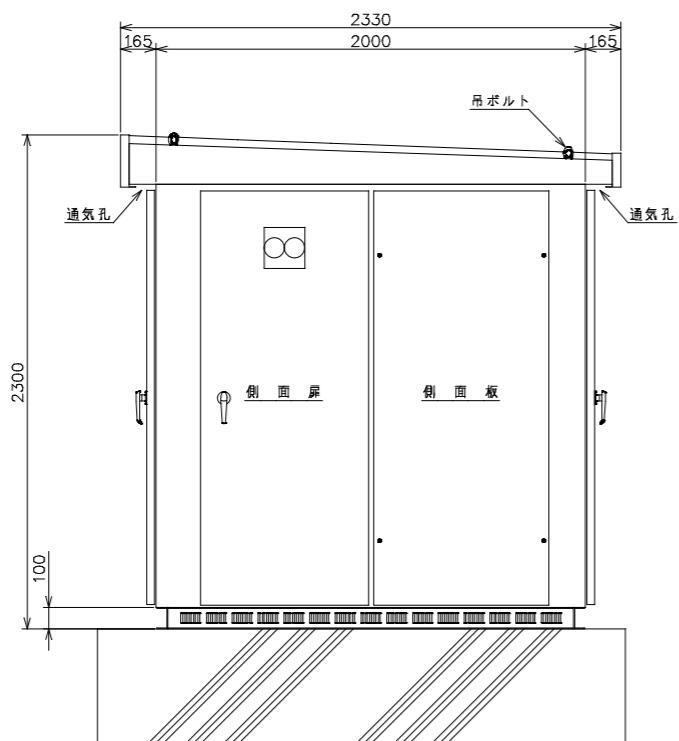
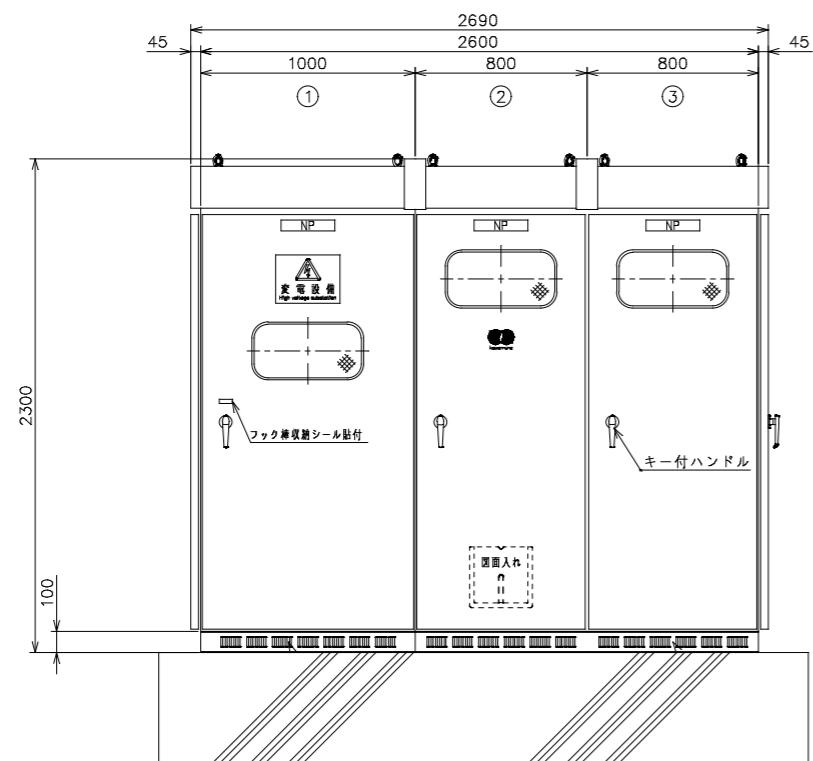


位置図



配置図

公園名称			
工事名称	令和7年度 琵琶湖水鳥・湿地センター高圧受電設備改修工事		
図面名称	位置図・配置図	縮尺	—
年月日	令和7年12月	図面番号	E / 2
会社名		照査	設計
事務所名	環境省 近畿地方環境事務所	照査	設計



1 概要・注意事項

- ・高圧受電設備の改修
- ・停電など、業務に支障となる作業は施設担当者と十分に協議し施工すること。
- ・完成検査前に電気主任技術者の竣工検査を受け、合格すること。（検査記録提出）
- ・更新に伴う電力会社、主任技術者等との連絡調整、開閉器操作費用、検査費用等は全て受注者の負担とする。
- ・主任技術者委託先 関西電気保安協会 滋賀支店 TEL : 077-525-1421

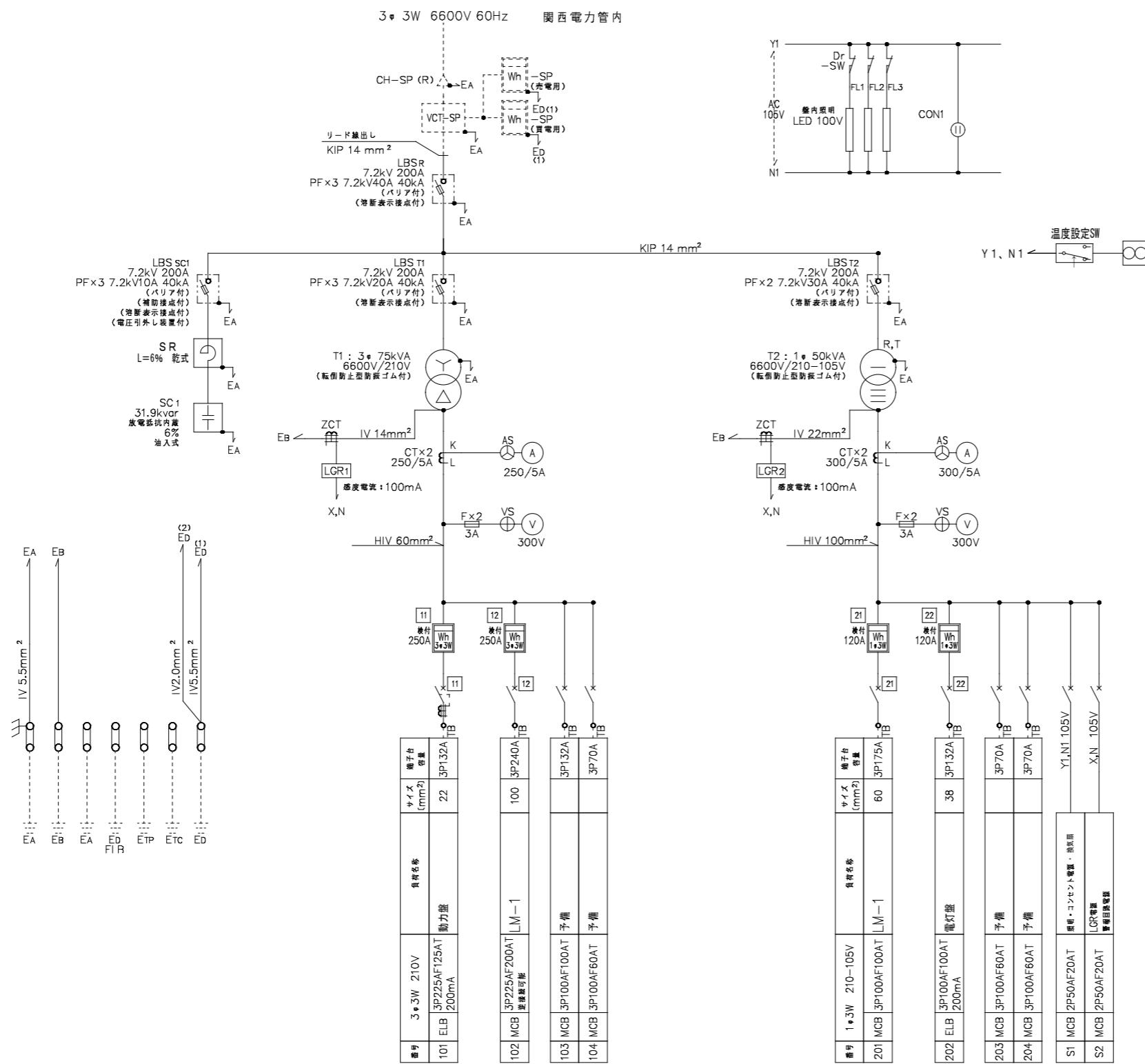
2. 内容（工事諸元）

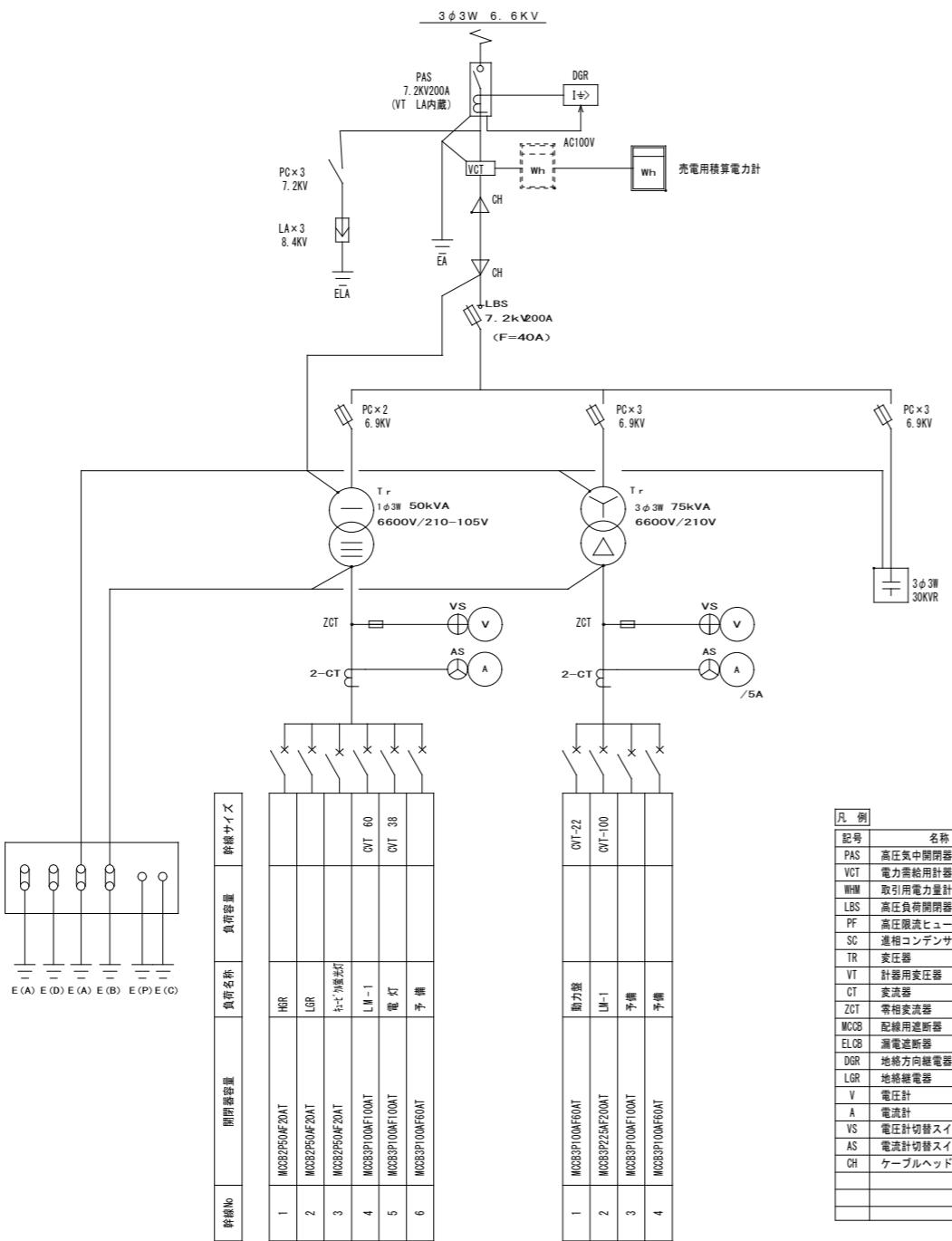
- ・屋外型キューピングの改修
- 撤去：高圧配電盤×1面 低圧配電盤×2面
- 新設：高圧配電盤×1面 低圧配電盤×2面 （リクトル=6%追加）※公共建築工事仕様とする。
- 変圧器は2026トップランナーハンダ又は同等品以上の物とする。
- キューピング内VCT及び積算電力計（太陽光発電含む）の撤去移設にかかる費用は全て見込むこと。

・その他

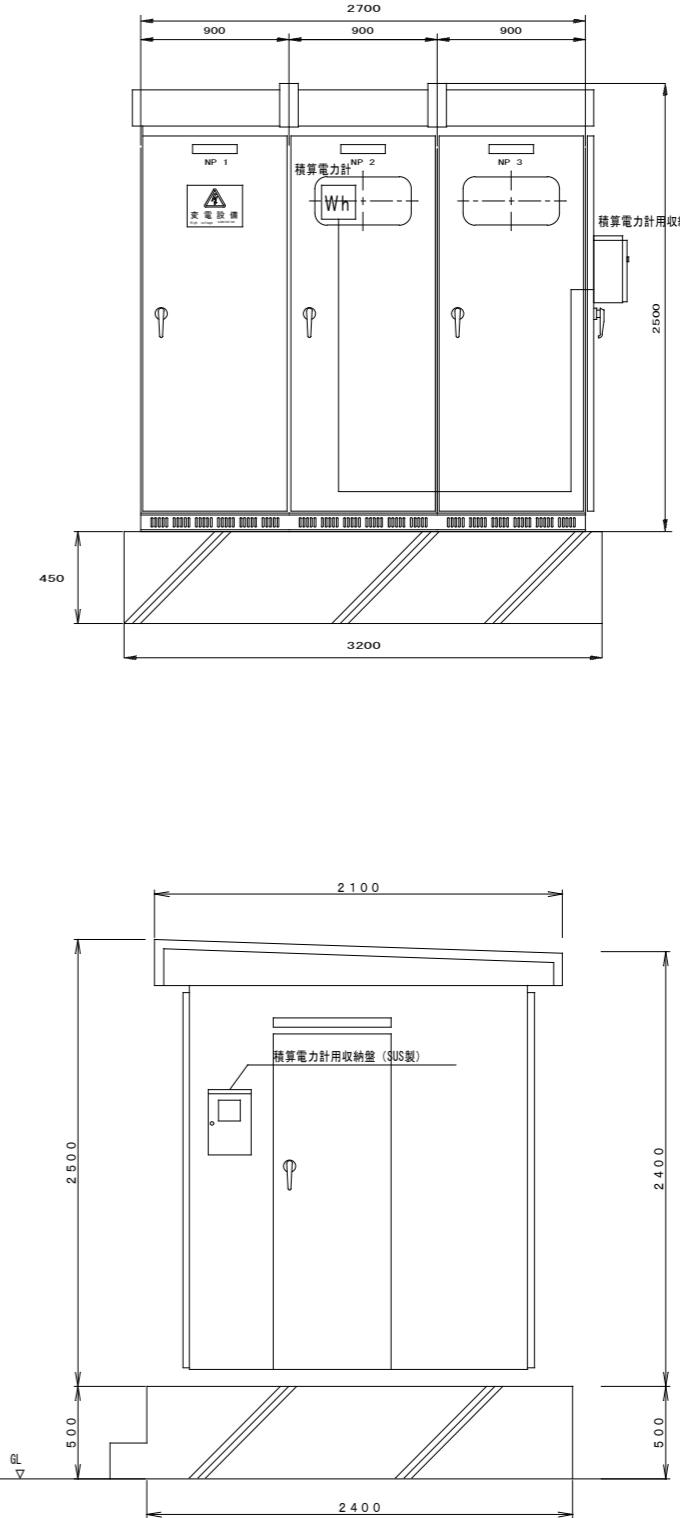
- 塗装色は指定色とする。
- コンクリート基礎は既設流用とする。
- 機器据付・設置については、「建築設備耐震設計・施工指針」に準ずる。
- 小売電気事業者：関西電力株。
- 撤去品は適正に処分し、マニュフェスト提出とする。

公園名称			
工事名称	令和7年度 琵琶湖水鳥・湿地センター高圧受電設備改修工事		
図面名称	(改修) キューピング姿図	縮尺	
年月日	令和7年12月	図面番号	E / 3
会社名		照査	設計
事務所名	環境省 近畿地方環境事務所	照査	設計





凡例		
記号	名称	備考
PAS	高圧気中開閉器	
VCT	電力需給用計器用変成器	電力会社品
WHM	取引用電力量計	電力会社品
LBS	高圧負荷開閉器	PF付
PF	高圧限流ヒューズ	
SC	遮れコンデンサ	乾式
TR	変圧器	油入
VT	計器用変圧器	
CT	変流器	
ZCT	零相変流器	
MCCB	配給用遮断器	
ELCB	漏電遮断器	
DGR	地絡方向继電器	
LGR	地絡絶電器	
V	電圧計	
A	電流計	
VS	電圧計切替スイッチ	
AS	電流計切替スイッチ	
CH	ケーブルヘッド	



公園名称			
工事名称	令和7年度 琵琶湖水鳥・湿地センター高圧受電設備改修工事		
図面名称	(既設) 参照図面	単線結線図 +1-ヒ・外姿図	縮尺
年月日	令和7年12月	図面番号	E / 5
会社名		照査	設計
事務所名	環境省 近畿地方環境事務所	照査	設計